



しり
Shika Town

おおきくな〜れ!

8

2011
No. 72

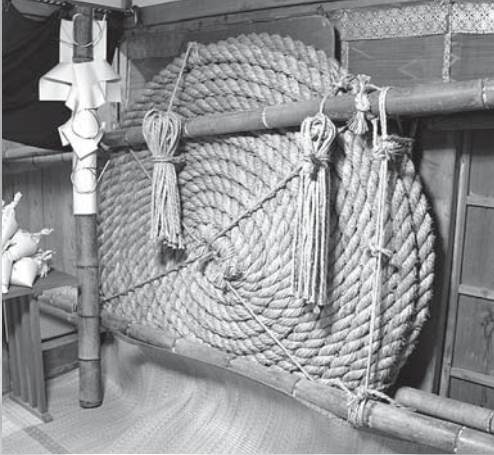
Proud!
Japan

INDEX

堀松綱引き祭り	2
「能登の里山里海」世界農業遺産に認定	3
まちかど News	4~7
虫歯のない子	8
情報パーク	10~11
しかチャンネル番組ガイド	20
志賀町を描く美術展作品募集案内	24

志賀町無形文化財
 堀松 住吉神社 綱引き祭り

～ 浜方の勝利か、山方の勝利か ～



長さ約70メートル・太さ15センチの大綱

〓 綱引き祭りの由来〓

堀松綱引き祭りは、志賀町堀松に鎮座する住吉神社に伝わる祭りで毎年行われています。

明和4年（1767年）に前田義隆が堀松を訪れたときに生家の奉仕社と同じ住吉神社があったため輪島の綱引き神事をもってきたと伝えられています。

綱引き神事は、青年角力の大関を決める神事相撲が行われ、そのあと長さ約70メートル・太さ15センチの大綱による綱引きが住吉神社を中心として浜方・山方に分かれ行われます。

浜方が勝てば大漁、山方が勝てば豊作になるといわれています。

浜方と山方に分かれて大漁か豊作を占う「堀松綱引き祭り」が7月17日（日）に、堀松の住吉神社前で行われました。

青年団員が綱を神社前の路上に担ぎ出し、綱の端を持った団員が浜方と山方の両方向へ走り出すと、次々と住民が綱に飛びつき引き合いました。

結果は、途中で綱が切れるというハプニングもありましたが、優勢だった浜方が2年ぶりの勝利で、今年は大漁と占われ、綱引き祭りの幕は閉じました。



堀松綱引き祭り 青年神事相撲



平成23年度 大関
 野澤 博史さん（館開）

（野澤さんの感想）
 「大関がとれてよかったです。青年神事相撲を通して地域の祭りの大切さを実感しました」



（上）手に汗握る取り組みとなった大関決定戦
 （下）大関を担ぎ神社境内を駆け下りていった



↑ 綱引き神事の前に行われた「武士道」のよさこい演舞



志賀疾風太鼓保存会の太鼓演技 ↓

「能登の里山里海」が

世界農業遺産に認定

平成23年6月11日、中国の北京で開催された国連食糧農業機関（FAO）主催の国際フォーラムにおいて、「能登の里山里海」が「世界農業遺産（GI AHS）」に認定されました。認定は世界で9番目、国内では初となるものです。

世界農業遺産への申請は、能登地区の4市4町（七尾、輪島、珠洲、羽咋、志賀、中能登、穴水、能登）が「能登地域GI AHS推進協議会」を設立し、登録申請を行っていました。

「能登の里山里海」は、キリコ祭りや志賀町笹波の棚田など、農村の暮らしと結びついた風習や文化が多く残っていることなどが高く評価されました。

「能登の里山里海」が次世代に引き継ぐべき素晴らしい財産となり、今後も大切に守っていかねばなりません。

笹波の棚田（大笹波水田）

世界農業遺産とは？

世界農業遺産（Globally Important Agricultural Heritage Systems）は国連食糧農業機関（FAO）が平成14年から開始したプロジェクトで、次世代へ継承すべき重要な農法や生物多様性などを有する地域を認定するものです。

志賀町の地域資源で主に評価されたもの

- 松尾神社本殿（信仰）
- ころ柿（農産加工品）
- とぎ実験農場（農業振興および交流促進）
- トミヨの里（里山保全）
- 笹波の棚田（農村景観）
- 赤崎住居（農村景観）
- 旧福浦灯台（農村景観）
- キリコ祭り（祭り）